



2月前半の児童朝会での話を簡潔にまとめて紹介します。

2月6日 「縄跳びの効果」

2月4日の立春を過ぎ、暦の上では、春を迎えましたが、まだまだ寒い日が続きます。

先ほど、市民クロスカントリー大会で入賞した人を表彰しました。5・6年生のたくさんの方が、週に3回、放課後に長く走り続ける練習を続けました。大会当日、市内の小中学生から大人の人まで、およそ630人が参加しました。参加した沖洲小の選手の皆さんは、練習の成果を十分に発揮し、約1.5キロを完走しました。

また、この土曜日には、徳島市の駅伝大会も開かれ、沖洲小学校で男女合わせて、4チームが参加し、みんなで力を合わせて、たすきをつなぎました。

練習に、また大会に参加した皆さんは、良い経験を得たとともに、長く走り続けられる体と自分の弱い気持ちに打ち勝つ強い心を持てたと思います。よく頑張りました。

また、最近、体育の時間や休み時間に、皆さんが縄跳びに取り組んでいる姿を見かけます。縄跳びも、体全身を使う運動で、体力をつけるのにぴったりの運動です。

縄跳びを続けていると、長く体を動かし続ける力、持久力をアップすることができたり、速く体を動かす力、瞬発力をアップさせたりできます。また、お腹や背中、足の力、筋力をアップさせたり、いろいろな跳び方に挑戦することで、うまく体を動かす力もアップさせたりもできます。そして、弱い気持ちに負けず、跳び続けようとする強い心も身につきます。

短縄だけでなく、長縄を使うと、みんなで一緒に楽しみながら、取り組むことができます。

長縄8の字とびといった跳び方もあります。3分間で、何回跳べたかを数えますが、徳島市が行っている「みんなでチャレンジ・とくしま」にもグループの部門で、また学級の部門でランキングにチャレンジができます。チャレンジしているクラスやグループの人は、担任の先生にお願いして、回数の報告をしてもらってください。

2月19日 「有名なものは？クイズ」

今日の朝会では、第2回 有名なものは？ クイズをします。

前に、児童朝会のお話で、玄関のところに貼ってある日本地図を紹介しました。そのサイコロから、問題を出します。

○3択クイズ（なまはげという伝統行事は、どこの県のもの？）

正解は、秋田県です。

秋田県のおまつりで、仮面をつけ、わらの服を着た神の使いが、お家を回って、厄払いをしたり、怠けている子どもを注意したりするおまつりです。

○3択クイズ2問目（福島県で有名なものは？）

正解は、赤べこです。

福島県に昔から親しまれているおきもの おもちゃです。頭に触るとゆれます。

さて、徳島県のサイコロに載っている有名なものは何でしょうか？それは、また、地図のサイコロを見てください。また、サイコロに乗っているものだけでなく、徳島県の有名なものはたくさんあります。また、探してみてください。